



虹のかけ橋

第 34 号

発行 校長

あいさつの花がどんどん咲いています!

水色の花がさきました

3年生のあいさつの花がさきました!!



岩谷たろう
やったー!
今日は3年生のあいさつの花がさきました。3年生とみんな、やさしいかんじがするお花です。たくさん、たくさんさいてほしいな。

十一月十三日(日曜日)

オレンジ色のつぼみ発見

5年生のあいさつの花のつぼみ発見!!



岩谷たろう
待ちに待った、5年生のあいさつの花のつぼみを発見しました。ぶくりとえいようまんてんのつぼみです。きつと大きな花をさかせてくれると思います。楽しみです。

九月二十六日(火曜日)

緑色の花がさいたよ

4年生のあいさつの花がさきました!!

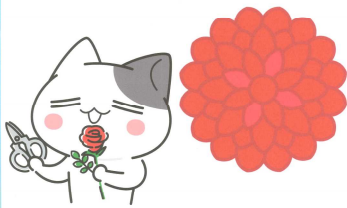


岩谷たろう
やったー!
今日は4年生のあいさつの花がさきました。きれいな緑色のお花です。4年生のようにはうって元気な花です。どんどん花がさきそうです。とてもうれしです。

十月十八日(火曜日)

2つ目さいたよ1年生

1年生のあいさつの花がさきました!!

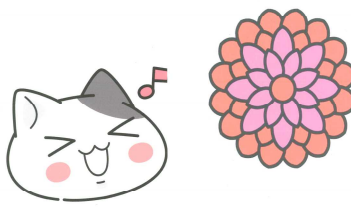


岩谷たろう
やったー!
今日は1年生のあいさつの花、2つ目がさきました。1年生とみんな、かわいかわいなお花です。つぼみは色のお花がさくのかな。

十月二十三日(日曜日)

2つ目さいたよ2年生

2年生のあいさつの花がさきました!!



岩谷たろう
やったー!
今日は2年生のあいさつの花、2つ目がさきました。2年生とみんな、元気い、ほいなお花です。ふいしうには、黄色い花がさきそうです。

十月二十七日(金曜日)

黄色い花がさきました

6年生のあいさつの花がさきました!!



岩谷たろう
やったー!
今日は6年生のあいさつの花がさきました。きれいな黄色いお花です。6年生の花は、とても力強くさいています。

十月三十一日(火曜日)

朝の校門前や休み時間などに、校内のいろいろな所で元気なあいさつが聞かれるようになってきました。とても爽やかな気持ちになります。来校するお客様にも、自然にあいさつができるようになってきたのも嬉しいことです。岩谷っ子たち、頑張っていますよ!

文化・スポーツのがんばり すばらしいですね!

★青少年健全育成標語コンクール

入選 高橋 千穂 (5年)

「リサイクル 地球を守る 一つの行動」



★家族のきずなエッセイコンクール

にかほ市教育長賞 遠藤 来輝 (5年)

優秀賞 吉井 憲太 (5年)

入選 初瀬 瑞月 (6年)

松永いろは (6年)



★第14回ルーキーズカップ

準優勝 大内野球スポーツ少年団



★第61回本荘由利少年武道錬成大会

・4年生個人の部 第3位

団体の部 準優勝 金森 脩平 (4年)

・5年生個人の部 第3位

団体の部 優勝 松永 梨央 (5年)



★小友地区文化祭柔道大会

・4年生個人の部 優勝 金森 脩平 (4年)

・5年生個人の部 第3位 松永 梨央 (5年)

すばらしい成績ですね!おめでとうございます。

どちらの作品も、家族どうして心と心がつながっていることがよく分かるステキな文章ですね。初瀬さんと松永さんの作品は、次号で紹介します。

優秀賞

おこっている本当の意味

岩谷小学校 5年 吉井 憲太

ぼくは親におこられます。そしてぼくは、ぐずったり、逆ギレしたりします。そしてぼくは思いました。なぜ親は、おこるのでしょうか。きらいだから?イライラしてるから?ぼくはおこりたくておこっているんじゃないと思います。親は、自分の子どもにたくましくしつかりした人になってほしいと思ってるのだと思います。そのためになんかに好きでも心を鬼にしておこっているんだと思います。たまた「お母さんなんて大きい!!」などいってどっかにいってしまおうときます。きらいといわれたら、いやなのに、なん回もおこってくるのはなぜでしょうか?多分好きでやらわれやをやってるのじゃない、きらわれてもいいから、子どもにたくましくそだててほしいと思ってるんだと思います。お母さんは、こんなに思っていると思うと、すこくうれいと思えました。ぼくも大人になったら、こんなこと思うすてきな大人になりたいです。

にかほ市教育長賞

お父さんとお母さんと同じように。

岩谷小学校 5年 遠藤 来輝

ぼくは、6さいの時に、ひき算をがんばっていました。でもぼくは、ひき算ががでどうやっても分かりませんでした。そんな時に、お父さんとお母さんがいそがしいのに、空いている時間を見つけて教えてくれました。お父さんとお母さんと一緒にやっていると、うちに分かっていたい二年生には完ぺきでした。ぼくには、弟がいます。今、弟が一年生です。弟もぼくと同じように、ひき算にこまっていたので、ぼくに教えてくれたお父さんとお母さんと同じように、弟に教えてあげました。それから一か月後、弟はひき算を完ぺきに覚えられました。自分が覚えた時よりも、すこくうれしかったです。弟が笑顔で「ありがとう」と言った時に自分の6才のときが頭の中にうかんで、改めて、家族が好きになりました。これからは、自分と家族を大切に、自分に子どもができれば、自分が6さいの時のお父さんとお母さんのようにやさしく教えてあげられたらいいなと思います。